

令和元年9月11日  
愛媛大学  
令和2年2月12日一部変更

令和3(2021)年度入試以降の入学選抜方法の変更について(予告)  
【第三報:調査書の活用方法について】

本学は第一報として、調査書等の活用についてお知らせしました(平成30年6月)。これに関連して、検討を進めた結果、調査書の活用方法について、下記の方針を決定しました。本内容は現時点のものであり、今後、変更となる可能性があります。詳細は、「愛媛大学入学選抜要項」(令和2(2020)年6月中旬公表予定)及び「学生募集要項」(令和2(2020)年6月下旬以降順次公表予定)等で発表します。

#### 調査書の活用方法

本学では、全学部の一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜で調査書を活用します(第一報)。そのうち、一般選抜で調査書を単独で評価(点数化)する場合は、原則として、下記の方針とします。

- (1) 調査書の配点割合は、総得点の5%程度から10%程度とします。
- (2) 「特別活動の記録」、「指導上参考となる諸事項」、「総合的な学習の時間の内容・評価」等に記載される活動経験やその成果等を踏まえ、「勉学や諸活動に対する意欲」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」等を評価します。
- (3) 調査書が提出できない場合は、志願者本人が作成する「活動調書」(様式は本学のホームページからダウンロード)を評価します。

- ※ 以上の方針は、理学部の平成31年度一般入試において、先行して実施しています。
- ※ 調査書単独で点数化する方式以外に、調査書を面接の参考として活用する方式や、他の書類等と併せて評価する方式もあります。(選抜の種別、学部・学科等により異なります。)